

ぶち(一時預かり)とファミリーサポートセンター(ファミサポ)・・・どう違うの・・・?
 という疑問にお答えします。参考にしてください。
 困ったとき、冠婚葬祭、お仕事、習いごとなど、理由は問いません。
 ご家庭の環境にあわせてご利用いただき、子育てのお手伝いできれば幸いです。
 いずれも書類を提出していただければ登録ができます。登録は無料です



ぶち

ファミサポ

保育時間

9:00~17:00
日・月・祝休み

6:00~22:00
曜日・時間帯は相談可
時間外も相談に応ずる

保育場所

ぼけっと内「ぶち」の部屋
および「ひろば」

支援会員自宅
依頼会員宅も可

保育者

ぼけっとスタッフ
(保育士および保育経験者)

サポーター養成講座
を修了した
ぼけっとの支援会員

対象年齢

0歳~6歳
未就学児

0歳~12歳
小学生終了まで

保育料

平日 800円/h
土 1000円/h

平日 6:00~19:00 700円/h
平日 19:00~22:00 900円/h
土日祝 6:00~22:00 900円/h

保育料
(2人目から)

同 額

半 額
(兄弟・姉妹に限り)

その他

昼食 11:30~12:30
おやつ 14:30~15:00
上記の時間帯に預ける場合は
お弁当・おやつを用意する

送迎は保育の一環として可
(町内・近郊にかぎる)
食事・おやつ・飲み物は持参
できない場合は相談可



開館時間: 9:00~17:00 日曜・月曜・祝日休館
<遊びの広場><一時預かり><子育て相談><ファミリーサポートセンター>

<発 行> 葉山町子育て支援センター ぼけっと センター長 山浦 彩子
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色1493-1 TEL&FAX: 046-876-4152
ファミリーサポートセンター TEL&FAX: 046-876-4119

エピソード

オープンから1ヶ月! 毎日いろいろなできごとが...
センター長 山浦 彩子

頬に感じられる風が日に冷たくなりますね。葉山の山々もわずかながら色づいてきて、彩りの変化が楽しいな今日この頃です。『ぼけっと』が誕生してひと月が過ぎました。これまでに、250組以上もの親子がいらしていただき、毎日にぎやかでとてもうれしく思っています。

みなさんに心地よく過ごしていただけているかしら? うれしいやら緊張感やらで私たちスタッフは毎日ドキドキ! これからもそんな気持ちはきっと変わらないと思います。みなさんのご意見をいただきながら、より利用しやすくしてあたたかい場所になれるよう努力してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

ぼけっとでのそんな毎日の中、心あたたまるエピソードがたくさんありましたので、ここで少しご紹介したいと思います。

先日「みんなの部屋」で張り紙をしていたら、お食事のお母さん方に「リサイクルコーナー」の方法について聞かれ、どんなやり方がいいのかしら...と話し合いになりました。その会話の中で、「『ぼけっと』を利用する私たちも、してもらえばかりじゃなくて、このために何かできたらいいよね」という言葉をいただき、心がぼわ~っとあたたかくなりました。ありがとうございます。
(2ページへつづく)



いべんと

11がつ・12がつ

11がつ29にち(土)

受付でチケット販売中!

11:00~14:00

ぼけっとまつり おもちつき会

12がつ10にち(水)

ぼけっと講座 てづくりおもちゃ (託児つき)

10:30~11:30

講師 副センター長 山浦 和雄

11がつ

ぼけっと休館日

12がつ

火	水	木	金	土	日	月
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

火	水	木	金	土	日	月
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5

年始 1/6(火)より開館予定

ぶち・ぽけっと(一時預かり)で…

ご存じのように『ぽけっと』の一時預かりでは、すでにたくさんのお子さんをお預かりしています。いつも遊びに来ている場所に見慣れたスタッフということで、お母さんたちは安心してお子さんを預けてくださいます。とてもうれしいのですが、お子さんたちの気持ちは複雑…。楽しく遊びながら過ごせるお子さんもいらっしゃいますが、みんながそうであるはずがありません。ママを探してしばらく泣いて、少し落ち着いて遊んでまた思い出して泣いて…。でも大丈夫。お迎えにいらっしゃるまで、私たちができる限りの気持ちをそそいで待っていますから！

「はじめての一時預かりを経験したAちゃんのお話」

1歳5か月のAちゃんをお預かりしたときのことです。ママが出かけられるときに、「いつも一緒に遊んでいる友だち親子が広場に遊びに来るって言ったので、いっしょに見てもらってもいいですから…」とおっしゃいました。「わかりました」とお答えしたものの、お預かりするので私たちが責任を持って…と思っていました。

ママを見送って少しするとAちゃんは激しく泣き出しました。抱っこしてあっちへこっちへ気を紛らわそうとしたり、遊び始めるきっかけを探したりしながらいと…来ました来ました！IちゃんとNちゃんとそのママたち。その姿を見るなりAちゃんはそちらへ行きたがり、よりいっそう激しく泣き出したのです。そんなAちゃんの様子と、ママのお話もありましたので、広場で一緒に過ごしていただくことにしました。

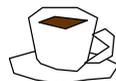
IちゃんママやNちゃんママに抱かれてなんて安心した表情のAちゃん。さて保育士としては…(これでよいのだろうか?)と内心複雑。様子を見守りながら悩んでいましたら、Aちゃんを抱っこするママを見て、今度はIちゃんがやきもちを妬き始めたのです。これはかわいそうだと感じ「やはりこちらで…」とお迎えにきました。「だいじょうぶですよ～」とおっしゃるIちゃんママ。またまた激しく泣き出すAちゃん。そして悩む私…。

そんな私を気遣って、Iちゃんママがおっしゃったのです。「ぜんぜん平気ですよ～いつも遊んでいるし、べつに気を遣ってみるわけじゃないですから…ほらっ！ね～」とAちゃんとIちゃんふたりまとめて抱きかかえて見せてくれたのです。その言葉と姿を見て(よし！ここは全面的にお任せしてしまおう)と思いました。

保育士として…とか、預かる責任は…とかいうことよりそのときは、何よりAちゃんにとって一番いいことだと思ったからです。保育はケースバイケースということもあり、「こうでなければ」と思い込み過ぎず、責任を持った上でお子さんやその状況によって柔軟な対応が必要です。

とつてもお若くてお洒落でお姉さんみたいなママたちが、こうしてお互いのお子さんをお世話して助け合ったり励まし合ったり、私たちスタッフのことまで気遣ってくださったり、なんだか胸いっぱい出来事でした。数日後「また一緒にです」と笑顔で遊びにいらっしゃいました。Aちゃんママ曰く「あの後両腕が筋肉痛になりました」とのこと…。

お疲れ様でした。そして本当にありがとうございました。



遊びの広場で…

ひと月経って毎日の様子が見えてきました。平日の午前中は0歳から3歳以下のお子さんが多く、午後は幼稚園が終わった少し大きなお友だちと、お昼寝の終わった小さなお子さんもちらほら。土曜日はのんびり、ゆっくり、お父さんの姿も見られます。

「大きい子も小さい子も…いっしょに」

ある平日の夕方のこと。面倒見の良い年長のお姉さんが、別にあそびにいらしていた11か月のNちゃんを抱っこしてあやしていました。でも、そのママにお返しするときに、バランスを失ってこつんと床に頭をぶつけてしまったのです。

泣いてしまったNちゃんを見て、思わずお姉さんも涙が溢れてしまいました。するとNちゃんママは「だいじょうぶだよ、びっくりしただけだから。遊んでくれてありがとう」と声をかけてくださいました。お姉さんもホッとしたようです。

大きいお子さんと小さいお子さんが同じスペースで過ごしていると少々ハラハラしますが、一緒に過ごすメリットもたくさんあると思います。大きいお子さんも気をつけて過ごしたり、一緒に関わって過ごせるといいな…と思います。

そのためにも保護者の方はお子さんをしっかり見守っていただきたいと思います。またスタッフも、安全に楽しく過ごしていただくために、お子さんに注意を促すこともあるかと思いますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



「自由に遊んだあとは…」

そうそう、大きいお友だちは遊び方もダイナミック！マットまで移動させあれよあれよという間に広場を大改造！一角がお家のような基地のようなスペースになり盛り上がっていました…。時間は閉館時間ぎりぎりです。「さあ、お片付けだよ～！」と声をかけると、「は～い！」とみんなで一気にお片付けを始め、あっという間にもとの姿に戻りました。

遊びを規制すればつまらない場所になってしまいます。危なくないように気をつけたり、お片付けはきちんとするなど、自由な中にもルールを守る子どもになって欲しいと『ぽけっと』のスタッフは考えています。



最後に…みなさんにご協力をお願いしたいのは基本的なマナーについてです。

『ぽけっと』ができて、近隣のみなさんにご迷惑にならないよう、お車の運転や道中の歩き方、大きな声でお喋りなど、ひき続き気をつけていただきたいと思います。これから長～いおつき合いになりますので、『ぽけっと』も近隣のみなさんへ貢献できるように、今後の活動を考えていくつもりです。ご協力よろしくお願いいたします！